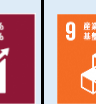


SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
人権・労働	1 【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	全職員に対し、人権尊重やコンプライアンスに関する教育を実施し、公平で働きやすい職場づくりに努めている					○			○		○						○	
	2 【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	ハラスメントに対する相談窓口を設置し、早期相談・早期対応ができる体制を整えている					○			○								○	
	3 【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	労働時間を適切に把握し、過度な長時間労働が発生しないように管理している。有給休暇の取得促進や業務効率化を通じて、ワークライフバランスの向上に努めている。								○									
	4 【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	外国人労働者を雇用する場合には国籍による差別を行わず、関係法令に基づき、労働条件の明示や適切な雇用管理を行なう。				○				○		○							
	5 【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	職場内の整理整頓、転倒防止、衛生管理、感染症対策等を行ない、安全で衛生的な職場環境を整備している。また、定期健康診断の受診促進により、職員の健康管理にも努めている。			○					○									
	6 【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	上司による面談や日常的な声掛け、ストレスチェック、相談窓口の活用等により、職員のメンタルヘルス不調の予防と早期対応に努めている。			○														
	7 【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	性別・年齢・経験・雇用形態等に関わらず、多様な人材が能力を発揮できる職場づくりを進めている。育児・介護等の両立支援を通じて、誰もが活躍できる環境整備に努めている。					○			○		○							
	8 【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	定期健康診断の受診促進や健康情報の提供を通じて、職員の健康保持・増進に取り組んでいる。また、地域企業に対して健康経営に関する情報提供を行ない、健康経営の普及にも努めている。			○					○									
	9 【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	職員の業務知識・コンプライアンス・提案力向上を目的に、社内研修・勉強会・OJTを実施している。また資格取得に向けた各種施策やEラーニングの提供を実施している。				○				○	○								
	10 【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	雇用形態に関わらず、業務内容や役割に応じた教育機会を提供している。同一労働同一賃金の考え方を踏まえ、公正な処遇と働きやすい職場環境づくりに努めている。								○		○							

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	会議資料の電子化を推進し、紙使用量の削減に取り組んでいる											○	○		○			
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	紙使用量の通知や事務所内の照明・OA機器等の使用状況を確認し、省エネに取り組んでいる							○						○				
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	社有車の利用にあたっては、効率的な訪問ルートを設定をし、異動に伴う燃料使用量の削減に努めている。							○					○	○				
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	事業活動上、有害物質を大量に使用する業務はないが、プリンター関連消耗品等については適切に取り扱っている。			○			○					○	○					
	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	不要な資源使用を抑制し、地域の自然環境に配慮した事業活動を推進している。						○									○		
	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	事務所内の給湯室、トイレ等において、節水を意識した水の利用につとめている						○											
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○			○	○					○	○	○	○		
	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	第一生命グループはサステナビリティ情報を公式サイトで掲載しており、サステナビリティレポートも公表しています。												○					
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	第一生命グループとして、環境・気候変動問題の解決に資する投融資等を通じ、再生可能エネルギーを含む脱炭素社会の実現に貢献している。支社においては、省エネルギー活動を通じて、エネルギー使用量の削減に努めている。							○						○				
【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	会議資料や社内資料の電子化、両面印刷・集約印刷の活用により、紙資源の使用量削減に取り組んでいる。備品や消耗品についても、必要数量を確認し、無駄な購入・廃棄を抑制している。													○	○	○	○		
【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	紙使用量の削減、備品の再利用、廃棄物の分別・リサイクルを通じて、3Rの推進に取り組んでいる。不要な印刷を控え、電子データの活用を進めることで、廃棄物削減に努めている。							○					○	○	○	○	○		
公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	第一生命グループは「贈収賄防止態勢整備ガイドライン」を定め、贈収賄の禁止、接待・贈答の管理ルール、役員・従業員への定期的な研修等を行なっていることを公表しています。																○	
	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	独占禁止法、不正競争防止法等の関係法令を遵守し、公正かつ自由な競争を阻害する行為を行なわないよう徹底している。またコンプライアンス教育を通じて、適正な営業活動・取引活動に取り組んでいる。																	○
	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	社内外の資料、商標、著作物、システム等の知的財産を適切に取り扱い、第三者の権利を侵害しないように努めている。業務上使用する資料やデータについては、社内ルールに基づき適正に利用・管理している。									○	○							
	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	個人情報保護方針に基づき、お客さま情報を適切に管理し、漏洩・紛失・不正利用の防止に努めている。また、職員への教育を通じて個人情報保護を徹底している。																	○
	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																		○
	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会	第一生命グループの人権方針に基づき、サプライチェーンを含む事業活動全体において、人権尊重、法令遵守、倫理的な取引に努めている。取引先との関係においても、公正かつ適切な取引を行なうよう取り組んでいる。					○			○		○		○	○	○	○	○	○

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	第一生命は「お客さま第一の業務運営方針」において、お客さまに安心して商品・サービスを利用いただけるよう、法令・社内ルールに基づく適正な募集、契約内容の確認、アフターフォローを実施している。				○								○					
	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	「お客さま第一の業務運営方針」や「お客さまの声を活かした取組」を公表し、ステークホルダーへの取り組みの中で品質向上・改善に取り組んでいる。									○								
	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	保険商品の説明資料や社内資料の電子化、ペーパーレス手続きの推進により、紙資源の使用量削減に取り組んでいる。お客さまへの情報提供においても必要に応じて電子資料等をk津用紙、環境負荷の低減に努めている。						○						○	○	○	○		
	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	生命保険、健康・医療、資産形成、相続・事業承継等に関する商品・サービスの提供を通じて、お客さまや地域企業の課題解決に取り組んでいる。地域企業に対しては、健康経営や福利厚生に関する情報提供を行ない、従業員の健康増進や働きやすい職場づくりを支援している	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	地域に根差した事業活動を行うにあたり、地域社会やお客さま、取引先に与える影響に配慮し、法令遵守、適正な営業活動、丁寧な情報提供に努めている。地域企業や自治体、官家団体との連携を通じて、地域社会の持続的発展に貢献している。				○				○		○	○			○	○		○
	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	自治体、関係団体、地域企業等と連携し、健康経営の普及、地域イベントへの協力等を通じて社会貢献k津道に取り組んでいる。また生命保険事業を通じた安心の提供に加え、地域sy会の課題解決にも貢献している。				○						○				○	○		○
	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済	地域企業同士の交流機会やビジネスマッチングの場を創出し、地元企業の販路拡大や連携促進を支援している。								○	○		○	○	○				
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	第一生命グループの行動規範及び社内規定に基づき、保険業法、金融商品取引法、個人情報保護法、独占禁止法等の関係法令を遵守している。職員へのコンプライアンス教育を継続的に実施し、適正な事業活動に努めている。																	○
	【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	第一生命グループの経営理念及びSDGs・サステナビリティに関する方針を踏まえ、社内会議や研修等を通じて、職員への共有・浸透を図っている。また、コンプライアンス、リスク管理、情報管理等について社内規定に基づき適切に管理している。									○	○							○
	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	保険業法、金融商品取引法、個人情報保護法、独占禁止法等の関係法令及び社内規程を遵守し、適正な事業活動に努めている。職員に対してコンプライアンス教育を継続的に実施し、法令遵守意識の定着を図っている。																	○
	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関する課題について、担当部署や管理者が連携し、必要に応じて本社部門へ確認・相談できる体制を整えている。また、コンプライアンス、リスク管理、情報管理、労務管理について社内ルールに基づき組織的に対応している。																	○
	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	法令遵守、情報管理、労働安全衛生、災害、事務ミス、苦情・トラブル等に関するリスクを把握し、社内規定に基づき予防・早期対応に努めている。																	○
	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会	生命保険事業を通じて、お客さまの安心・健康・生活保障に貢献するとともに、地域社会や環境に配慮した事業活動を行なっている。																	○
	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	お客さま、地域企業、自治体、関係団体、取引先、職員等との対話を通じて、地域や社会の課題・ニーズの把握に努めている。お客さまの声や地域企業からの意見を業務改善やサービス向上、地域貢献活動に活かしている。																	○
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	災害や感染症等の発生時においても、お客さま対応や重要業務を継続できるよう、社内ルールに基づき事業継続態勢を整備している。緊急時の連絡体制、安否確認、業計族手順等を確認し、非常時にも地域のお客さまへ必要なサービスを提供できるよう備えている。									○		○		○			○	

